

がんばれ看護学生!!

2013年7.8月合併号 第184号

発行：京都民主医療機関連合会 ホームページ：<http://www.kyoto-min-iren.org> E-Mail：kangogakusei@kyoto-min-iren.org
〒615-0004 京都市右京区西院下花田町21-3 春日ビル4階 TEL (075) 314-5011 FAX (075) 314-5017



第103回 看護師国試対策講座

京都民医連では、看護師国家試験を受験する看護学生さんを対象に、国試対策講座を開催します。「今年の傾向をしっかりとおさえたい!」「どのように勉強していけばいいか知りたい」という方、ぜひお友達も誘ってご参加下さい!

○日時：8月24日(土) 9:30~12:30 (受付9:00~)

○場所：京都民医連事務局(春日診療所3F)

○講師：三井明美先生(竹田看護研究所)

○定員：50名

- ・先着順で、定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ・京都民医連の奨学生の方を優先させていただきます。

○参加費：500円

- ・申し込み：電話、E-mailよりお申し込み下さい。

- ・E-mailで申し込まれる場合は、

①学校名 ②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤件名に「国試対策講座」と入力して送信してください。

〆切：8月20日(火)



昨年の様子です。

★今月の記事★

- 1p…第103回看護師国試対策講座
- 2p…模擬面接会&受験アドバイス会 in 協立病院
- 3p…奨学生のつどい
- 4p…今月の一押しナース
- 5p…私の大切にしている看護
- 6p…キラッと訪問看護
- 7p…私のオススメ・おたより
- 8p…ボランティア募集

模擬面接会& 受験アドバイス会 in 京都協立病院



北部の高校生3年生を対象に7月13日(土)、京都協立病院にて受験のための模擬面接会と受験アドバイスをしました。高校生10名が受験生役と面接官役に分かれ、互いにアドバイスしあいました。それらの様子を看護学生委員が観察官役となり講評しました。



その後、アドバイザーとして3名の看護学生が勉強内容や学校生活の様子など詳しく話していただき、受験生の表情も引き締まった様子でした。

高校生からは「参加してよかった！」

「先輩の生の声が聞けて良かった。」「看護師になりたい気持ちが強くなった。」などの感想が寄せられました。

また、全員がアンケートで「進路選択に役立った」と答えていただきました。



京都協立病院 高野看護部長
からもお話しいただきました。



アドバイザー役に看護学生が3名参加！！
それぞれが自分の体験や持ち味を出して頂きました。

先輩の話聞いて、「同じ看護学校に進学したい！」という事で、さっそく進路の先生より問い合わせをいただきました

京都協立病院は…

1953年に貧しい人々を親身になって診てくれる庶民の為の診療所をつくろうとみんなでお金を集め「あやべ民主診療所」がつけられた。

1980年綾部駅前に新築移転。1983年に綾部協立病院が開設し、増床改築などをすすめて発展してきた。

2004年3月現在の綾部市高津町へ新築移転し病院名も京都協立病院に改名した。

地域とともに歩み成長してきた病院です。



○奨学生のつどい(信和会)

目指す看護師像について語り合いました！

5月11日のつどいでは自己紹介のあと、学習として京都民医連の“キラッと輝く！看護活動”を紹介した『KYOTO MIN-IREN 7 STORIES』の中の、第二中央回復期リハビリ病棟のとりくみについて読み合わせをし、感想交流、そして自分の目指す看護師像について意見を出し合いました！



まさに民医連が
目指す看護！！

学生さんからは「看護師間の連携、患者さんの個別性を考えた看護が患者さんにとって安心・安全な看護につながる事が分かった。」
「治療だけではなく、心の支えにもなれる看護師を目指したい。」などという意見が出されました。

○奨学生のつどい(保健会)

ICN メルボルン大会・「ノーリフト」オーストラリア視察研修 報告&おにぎり Party

京都保健会では6月14日の夕方に行ないました。法人の松浦副看護部長から「ICN（国際看護師連盟）メルボルン大会と“ノーリフト”オーストラリア視察研修を、写真満載のパワーポイントで報告を聞きました。オーストラリアの医療制度についても、知ることができました。

ノーリフティングポリシーとは「押す・引く・持ち上げる・ねじる・運ぶ」を人力のみで行なうことを絶対に禁止するポリシー。日本では腰痛で苦しむ看護師が多いため、改善していく必要がありますが、いまだに「人の手」で看護・介護すること、されることを“美徳”とする風潮があります。しかし、そうではなく機械・道具の導入・普及を図ることが重要です。オーストラリアの進んでいる面を知ることができました。

その後は、いつものごとく、ご飯タイム。今回は“おにぎり Party♪”美山しぐれやちりめん山椒、梅おかか等を具に、おいしく頂きました。初めて参加の1年生もいて、「解剖生理がわからない〜(o)」。先輩たちからアドバイスを受つつ、楽しい交流の時間でした。



今月の 一押し ナーズ

先輩看護師が働いている中で感じていることや、自分が働いている病棟など紹介するコーナー



京都民医連中央病院 HCU病棟勤務 池方 ランさん
(京都府立医科大学医学部看護学科 2012 卒業)

1. 就職を決めたきっかけ

大学の時に奨学金をいただいていたのもありますが、京都民医連中央病院は卒後3年目までの初期研修、それ以降も中堅研修があり、教育体制が整っていると思います。また、地域に密着した病院であり、魅力を感じて決めました。

2. 働いている中で感じていること

私はHCU病棟という重症患者さんがいる病棟で働いています。卒後1年目の時は本当に毎日が新しいことばかりで必死でしたが、自分の中で看護の楽しさを見つけることができました。

超急性期な状態から患者様が少しずつ回復されていく過程を看ることができるということが、この病棟の一番の醍醐味だと思います。

卒後2年目の今は、患者様一人ひとりに合った看護を意識し、優しく頼りになる病棟の先輩方に囲まれながら、毎日楽しく働いています (*^_^*)

3. 同じ学校の後輩に、一言アピール

府立医大の学生さんは、そのまま府立医大に就職される方が多いと思います。しかし、京都民医連中央病院は大学病院とは違った魅力があります。一度見学にいらしてみてください。お待ちしております☆

4. 池方NSの魅力

いつも活気があって、みんなに元気を分けてくれるステキな看護師さんです。患者さんにも親身になって関わっていて、一人ひとりを大切に思いながら働いているのが伝わってきます。仕事もテキパキこなしていて、いつもすごいなと思っています!!



(インタビュアー：HCU病棟 看護師 松永 美紀)

私の大切にしている看護

京都民医連中央病院 北2階病棟
松永 美紀



私が勤務している北2階病棟（HCU）は急性期病棟であり、緊急入院の方や手術直後の方など、集中した治療が必要な患者様が入院されている病棟です。

私の大切にしていることは、患者様の気持ちを大事にする看護です。

最近印象に残っているのは、冠動脈バイパス手術という専門的な心臓の手術が必要なために他院に転院となる患者様がおられました。その方は自覚症状がなく、ベッド上での安静が必要で、歩行も禁止されていたのですが、転院が決まる前は「大丈夫、歩けるから。」と一人でトイレまで歩いて行ってしまおうなど、安静度が守れない状態でした。

しかし、主治医から心臓の状態がとても悪く、命の危険性があり、他の病院で専門的な治療が必要であると説明を受けると、「遺書を書かなければいけないね。」「だんだんと怖くなってきた。」などの発言がみられるようになりました。私はそんな患者様に気安く「治りますよ。」とは言えず、なんと言えば励ますことができるのか考え、返答に詰まってしまいました。やっと、「私たちも頑張りますし一緒にがんばりましょう」と伝えると、「ありがとう」と言ってもらえたものの、表情は硬いままでした。その時なんと言えばよかったのか、今でも考えます。



先輩看護師にそのような場合、どうしたらよかったのか尋ねると、「自分の励ましたい」と思ったことをそのまま伝えればいいよ」とアドバイスをもらえました。

入院されている方々は、少なからず不安を抱えておられます。患者様だけでなく、家族や友人の方も不安な気持ちを持っておられます。患者様だけでなく、家族や友人の方も不安な気持ちを持っておられます。そういった方々の気持ちを少しでも和らげることが出来る看護師になれるよう日々がんばっていきたいと思います。

きらっと訪問看護

**病気や障害があっても、
大人も子供も「我が家が一番」
病気や老いと向き合いながら、
「あなたらしく生きる」を
訪問看護はサポートします。**



在宅ケアステーションげんき（綾部市）



わたしは、一般病棟、療養病棟を経て、訪問看護に携わり、2ヶ月が過ぎました。

綾部市は広いところで、訪問させていただくお宅まで30～40分かかる所も多々あります。今の時期は山が青々としており、プチドライブとなっています。

ある講義の中で、病院は「治す医療」在宅は「支える医療」とありました。訪問看護では利用者・家族が主体です。日々の日常生活をいかに、安全・安楽に自分らしく過ごせるか・・・が大切であり、それをお手伝いさせて頂くことが訪問看護の一つだと思います。

清拭や入浴介助などケアひとつをとっても、それぞれの思いやこだわり、必要物品も異なってきます。また、利用者に加え、家族へのケアも重要です。介護されている立場にたつという、言葉では簡単に言えても、実際は難しい場面もあり、信頼関係・表情の読み取りが重要であると感じています。まず、「知ること」「気付くこと」を大切に利用者・家族の方の思いや笑顔が引き出せるよう関わっていこうと思っています。

訪問看護2ヶ月目：村上 晃代

また、げんきでは、2011年から、2回/年「介護者（遺族）のつどい」をスタッフの手作りで行っています。在宅ターミナルで家族に看取られた方、療養中の病院や施設で亡くなられた方など様々ですが、故人の思い出や介護中の苦労話などをゆっくり聞いて、穏やかな時間を過ごしています。参加された方から、利用者が亡くなってからまで気にしていただいととてもうれしいとお礼の手紙も届き、私たちの看護の励みにもなっています。これからも私たちが訪問することで、利用者・家族の方への「あなたらしく生きる」をサポートできたらと思っています。



所長 大槻美智代

わたしの オススメ

今年の1月20日、我が家に猫ちゃんがやってきました。今迄も、「猫ちゃんが欲しいな…」と思いつつ、でも病気になったり、死んでしまったり辛い思いをするのは嫌だな…というような事を考えて躊躇していました。しかし、思い切って飼い（買）いました。

生活が随分変わりました。生活に潤いが出来、活気に満ちてメリハリのある生活に変わりました。お部屋は汚れるし、手は引っ搔かれるし、それなりにお金もかかるし…ですけれど、それを差し引いても余りある気持ちの豊かさが得られたように思います。

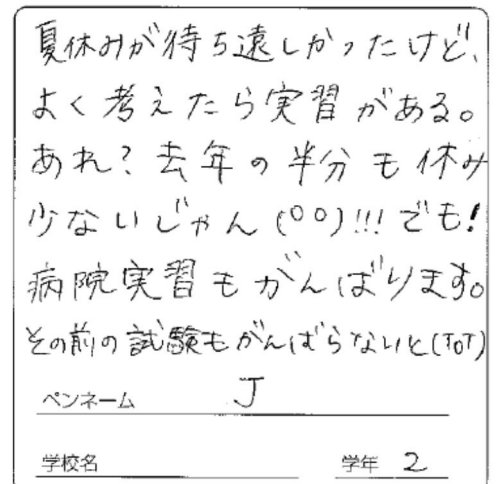
以前受けた研修でこんな（看護管理）ストレスの多い仕事には「癒しも大事…」と言われた事がありました。その事の意味が解るように思えます。見ているだけで、癒される気がします。思わず、「可愛いね～」を連発しています。視界から消えると心配でつい探してしまいます。

好きじゃない人には、理解しにくい感覚でしょうけれど、私は今幸せです。生活がマンネリ化した方にオススメ…そんな感じでしょうか?! 我が家の「ふーちゃん」を見てやってください!! （窓辺でまどろむ…の図）



吉祥院病院師長室：豊田 園子

おたより コーナー



がんばれ看護学生へのおはがき大募集!! はがきをいただいた方から抽選で、毎月3名の方に500円分の図書カードをプレゼントいたします。近況やイラストなどお送りくださいね。





ボランティア募集



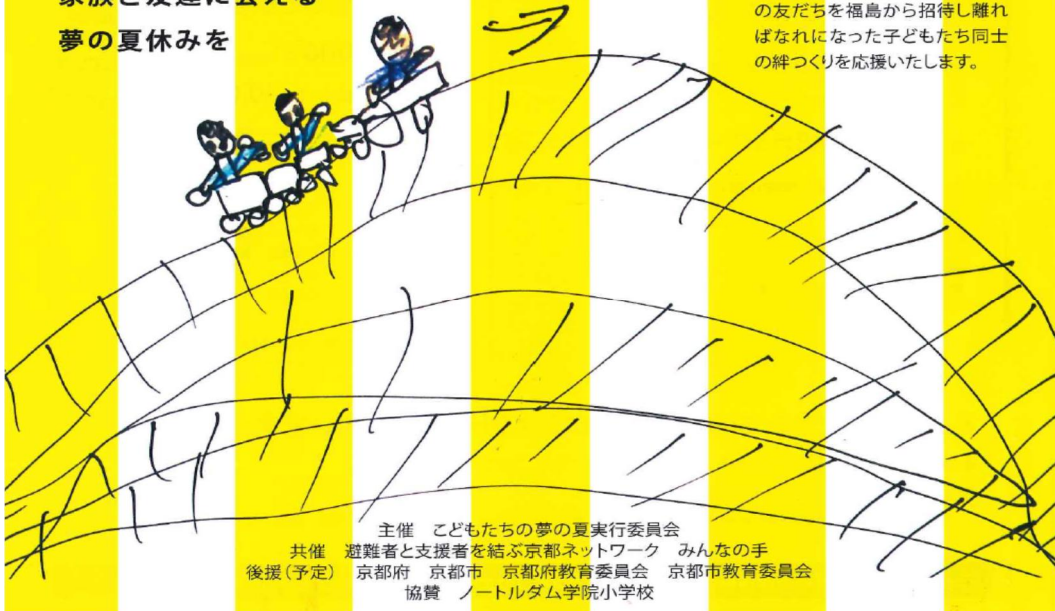
こどもたちの夏の夏応援隊

こどもたちの 夏の夢の夏 プロジェクト

京都に避難している
福島の子どもたちに
家族と友達に会える
夏の夏休みを

同級生再会プログラム

京都に避難している子どもたちの
友だちを福島から招待し離れ
ばなれになった子どもたち同士
の絆づくりを応援いたします。



主催 こどもたちの夏の夏実行委員会
共催 避難者と支援者をつなぐ京都ネットワーク みんなの手
後援(予定) 京都府 京都市 京都府教育委員会 京都市教育委員会
協賛 ノートルダム学院小学校

ご支援・ご協力をお願いします

東日本大震災から2年以上が経ち震災の記憶が風化する中で、いまだに震災前の生活に戻れない方がたくさんおられます。

京都府には福島県から600名以上が避難生活をつづけています。半数以上が子どもたちです。

多くの子どもたちが、家族や友達と離れ離れの生活をしています。

「福島の友達に会いたい」という避難している子どもたちの願いを実現するために福島県から友達を招待して絆づくりをする「同級生再会プロジェクト」を実施しました。

今年は京都と福島の子どもたちとの交流などを通じて、京都と福島の子どもたちのつながりを深め、ともに思いを分かち合う機会を作ります。

子どもたちと一緒に、ご飯作りや遊ぶことなど学生ボランティアを募集しています。

期間：2013年8月3日～8月8日

予定しているプログラム：野外活動・バーベキュー・キャンプファイアー
琵琶湖での水遊び・自炊・京都観光・自然体験学習
京都文化体験

(お問合せ) 京都民医連事務局 日西まで

TEL (075) 314-5011 FAX (075) 314-5017

